

平成25年度 リフト安全報告書



救助訓練（第1クワッドリフト）

飯綱高原スキー場

第1クワッドリフト・第2ペアリフト・第3ペアリフト
第4ペアリフト・第5ペアリフト・第6リフト（休止）
第7トリプルリフト（休止）

戸隠スキー場

第2ペアリフト・第3クワッドリフト・第4高速ペアリフト
第5高速ペアリフト・第6クワッドリフト
中社第1ペアリフト・中社第2ペアリフト

聖山パノラマスキー場 *平成23年4月1日廃止

長野市

1. 利用者の皆様へ

平素は、当市の索道事業をご利用いただき誠にありがとうございます。

当市では、利用者の輸送の安全確保を運営理念の第一に掲げ、法令の遵守に努めております。

また、本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや、安全の実態について自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からの声を今後の輸送の安全に役立て、安全・安心なスキー場とするため、積極的なご意見をお待ちしております。

平成26年9月

長野市長 加藤久雄

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当市の運営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、市長以下、職員・従事員に周知・徹底しております。

- ① 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を十分理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ② 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ③ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全な取扱をします。
- ④ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。
- ⑤ 情報は、漏れなく迅速・正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

平成25年度の安全目標を次のとおり掲げ、職員・従業員がその達成に向かって取り組んで参りました。

区分	項目	内容
定量的な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身傷害事故	5年間の発生件数を1件以下とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成 25 年度、索道運転事故の発生はありませんでした。引き続き安全運転に努めてまいります。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成 25 年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成 25 年度、国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

(4) 行政指導等

平成 25 年度、行政指導等による改善事項はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当市では、利用者の安全輸送の徹底を図るため、シーズン営業開始前に施設及び取扱についての安全教育を関係者一同で実施しております。

飯綱高原スキー場	12月17日	索道の事故防止講習会を実施しました。
戸隠スキー場	12月6日	危機管理講習会を実施しました。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、営業開始前に、職員一同による事故防止・救助訓練を実施しています。

飯綱高原スキー場	12月20日	救助訓練を実施しました。
戸隠スキー場	12月6日	救助訓練を実施しました。

(3) 安全のための投資と支出

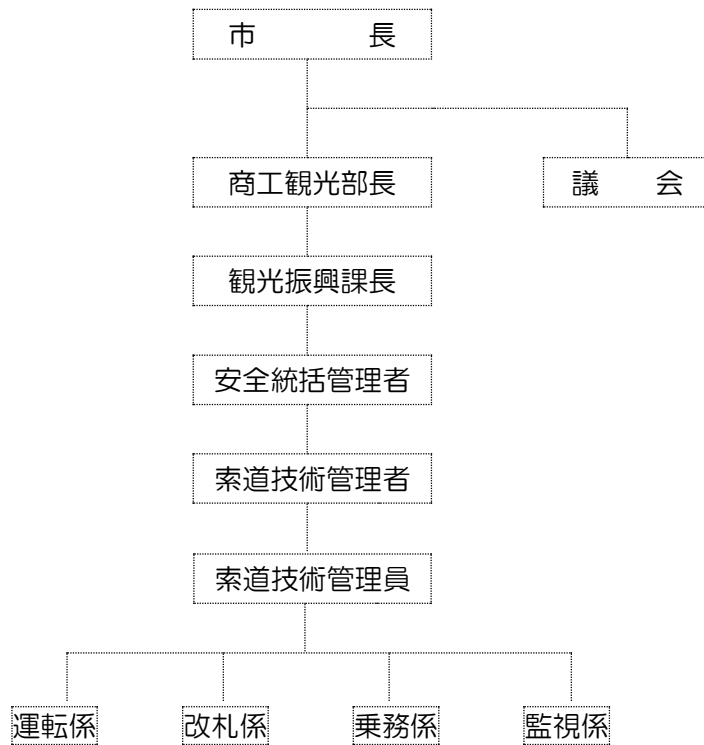
安全の維持・向上のため、整備計画に基づき施設の修繕及び改良をおこなっており、平成 25 年度は、握索機のオーバーホールなどに 40,972 千円の費用を投資し、快適で安全に利用いただけるよう整備を実施しました。

主な内容は次のとおりです。

飯綱高原スキー場	第1クワッドリフト握索機 OH
	第2, 3, 4, 5リフト夏期整備
	油圧緊張シリンダー整備ほか（16,268 千円）
戸隠スキー場	第2ロマンスリフト油圧ユニット更新
	第3クワッドリフト支えい索交換
	第5高速ペアリフト OH
	中社第2リフト修理ほか（24,704 千円）

5. 当市の安全管理体制

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



市長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
商工観光部長	輸送の安全の確保に関する監督を司る。
観光振興課長	輸送の安全の確保に関する業務を指揮する。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者 (スキー場毎に選任)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員 (リフト毎に選任)	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行なう業務を補助する。



新人研修（施設構造説明）

6. ご連絡先

利用者の皆さまからいただいたご意見・ご感想は、関係者全員で検討し、改善策を見出します。また、「お客様に満足していただけることは何か？」を常に考え、工夫し、実践することで、スキー場の安全性とサービス性の向上を図ります。

なお、安全報告へのご感想、当市への安全への取組みに対するご意見につきましては、下記にお寄せください。

〒 380-8152

長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地

長野市 商工観光部 観光振興課

TEL 026-224-5042 FAX 026-224-5043

E-mail kankou@city.nagano.lg.jp